



日本マンスリー協

一般賃貸も「家具付き」

専用サイト開設

日本マンスリーマンション協会（東京都渋谷区、猪又將哲代表理事）はこのほど、「全国版 家具・家電付き賃貸物件情報サイト」をオープンした。

掲載されるのは、家具・家電付きであるほか2年間の定期借家契約に基づく賃貸物件。同協会のサイトから登録することで、自由に物件情報を閲覧できる。掲

載数は約2000戸で、会員企業に呼び掛け順次増やしていく方針。

協会事務局の堀内暁子氏は本会の方針について、「家具・家電付きと言えば、マンスリーマンションか、サービスアパートメントなど的高级賃貸というイメージが定着しているのが現状。数年単位で居住する場合など、一般ユーザーが家具・家電付き物件を気軽に

選択肢に加えることができ、環境を整えたい」と話す。

ワンルーム物件が大半を占めるため、学生を含む単身者を主なターゲット層に据える。このほか「転勤な

ど急な住み替えにも対応できる」として法人の社宅利用ニーズも見込む。

将来的には、家具・家電の有無をユーザーが選択できる賃貸市場を目指す。